

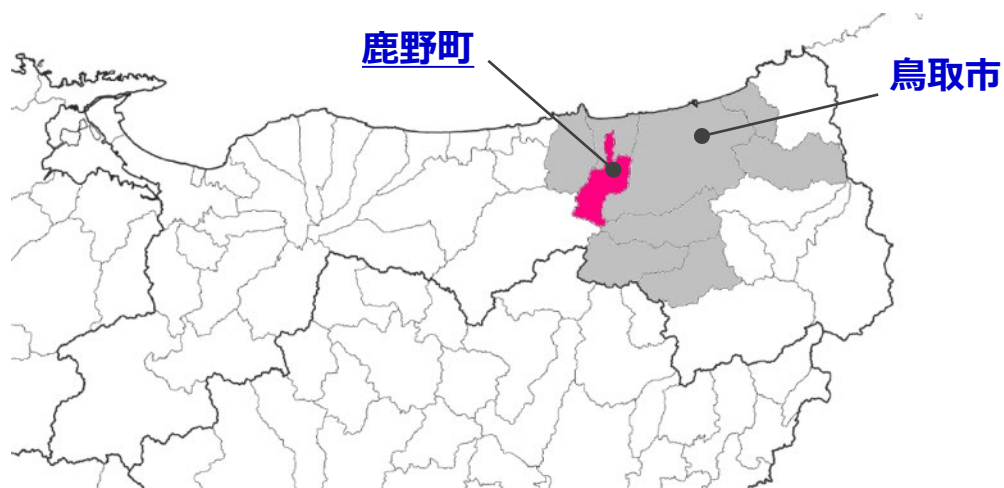
ちゅうごく街道交流会

22.11.2

鹿野のまちづくり20年の挑戦

NPO法人 いんしゅう鹿野まちづくり協議会
小林 清

鳥取市 鹿野町



2004年鳥取市へ合併

鳥取市鹿野町

令和4年3月31日現在

人口 3,477人

世帯数 1,439世帯

鳥取市中心部から20km

JR 通っていない

国道 通っていない

自動車道 令和元年開通

アパート 0

マンション 0



20年ビジョン

1992年~1993年

四季薫るまち鹿野

鹿野祭りの似合うまち



20代・30代が中心になって作った20年ビジョン



いんしゅう鹿野童里夢計画



いんしゅう鹿野まちづくり協議会

設立 2001年

目的 私たちは、先人が歩んできた歴史を深く認識し、生きる活力を後世に繁栄するため、すべての立場の住民が一体となって住んで誇りに思えるまちづくり、心が通う人づくりの振興を行う。

いんしゅう鹿野まちづくり協議会設立



街なみ環境整備事業(1994年～)



藍染めのれん

景観づくり 地域の人々と共に取り組む



格子に風車



屋号瓦



蓮の花

石尾家住宅 原田家住宅



国の登録有形文化財 7年で7件9棟 地域の宝を再確認



田中家住宅 熊谷家住宅

虚無僧行脚



城下町のまちなみに似合うイベント 地域の人と楽しむ

節分



11th

週末
だけの
まちのみせ

◆ TOTTORI SHIKANO MACHIMISE 2022

開催期間

2022
9月17日(土)

10月2日(日)

11:00 ~ 16:00

開催場所

鳥取市
鹿野町



秋の「鳥の演劇祭」に合わせて開催



飲食・ショップ・パフォーマンス・体験など





ゆめ本陣 2002年～



しかの心
2007年～

直営事業7ヶ所 空き家を活かして地域に魅力を創り続ける



夢こみち 2004年～



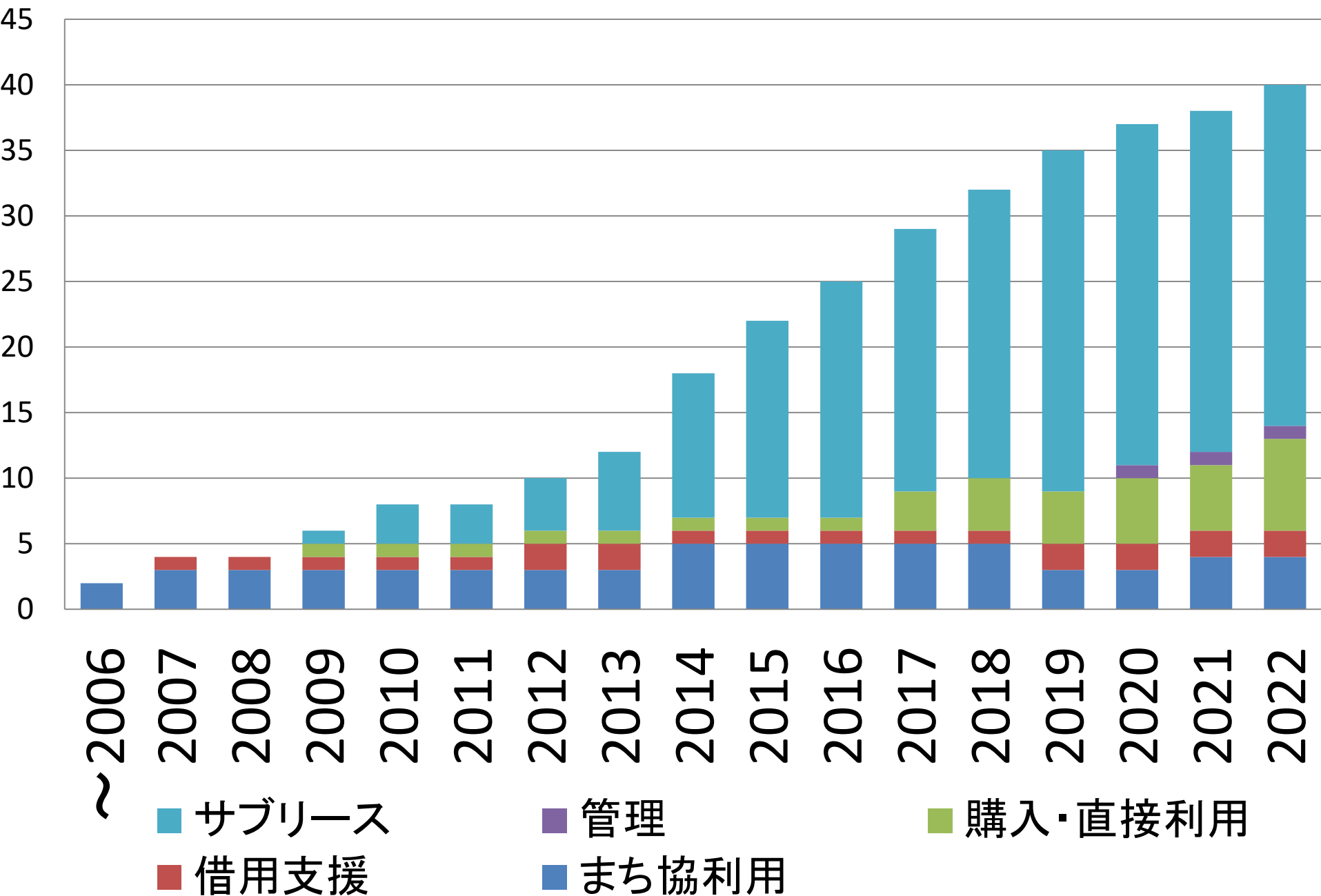
しかの宿 本田中家 2018年～



空き家活用40件 サブリース26件



継続空き家活用・管理タイプ年度別表



鳥取市鹿野町の空き家 2020年まち協調査によると

10年前 2010年 空き家 92ヶ所

現在 2020年 空き家 173ヶ所

予測 2030年 空き家 248ヶ所

鳥取で移住者に人気の町 /

SHIKANOCCHO

鹿野町の空き家を

借りたい

貸したい



鳥取市鹿野町は鳥取県鳥取市の西部、のどかな田園風景が広がる小さな城下町です。『鹿野祭りの似合う街なみづくり』をコンセプトに、住民主体のまちづくりに取り組んでいます。農業が基幹産業で、近年ではアート・演劇などの文化活動が盛んです。無料高速道路(鳥取西道路)の開通により、より便利で暮らしやすい町となりました。



保存版



お家の未来を 考えるノート

人口が減少するにつれ空き家が増加し、地域に疲弊をもたらすことが全国的に問題となっています。2033年には3軒に1軒が空き家になるとの予測も出ていますが地方、とりわけ中山間地域では、もっと多くが空き家になってしまう可能性があります。この先のお家のこと、近所の空き家のことを考えてみませんか。将来空き家になったとしてもあまり困らないと思っていませんか。空き家になることで、大切な資産が、将来はお荷物になってしまうかもしれません。

これは、**お家を空き家にしないことで、お家を守ること、町を守ることにつなげる「お家の未来を考えるノート」**です。

企画・制作：鳥取県中山間地域政策課 + 鳥取市鹿野町総合支所 + いんしゅう鹿野まちづくり協議会



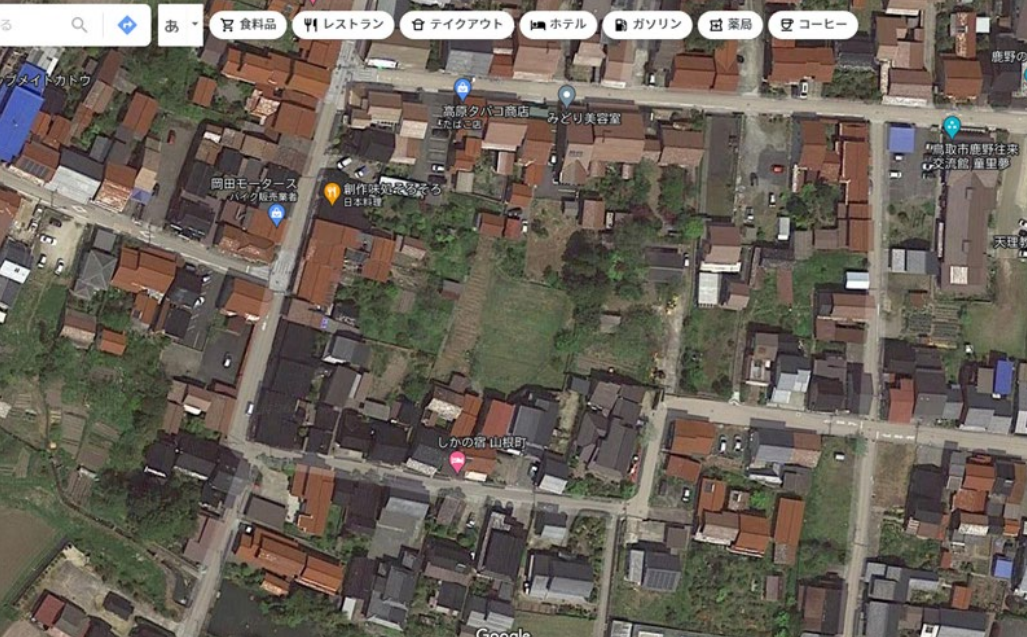
ART CUBE クチュールシカノ





ごはんと焼菓子
— 時々 —





鹿野の中庭的空き地にハーブガーデンと素敵な小屋



移住定住支援委託

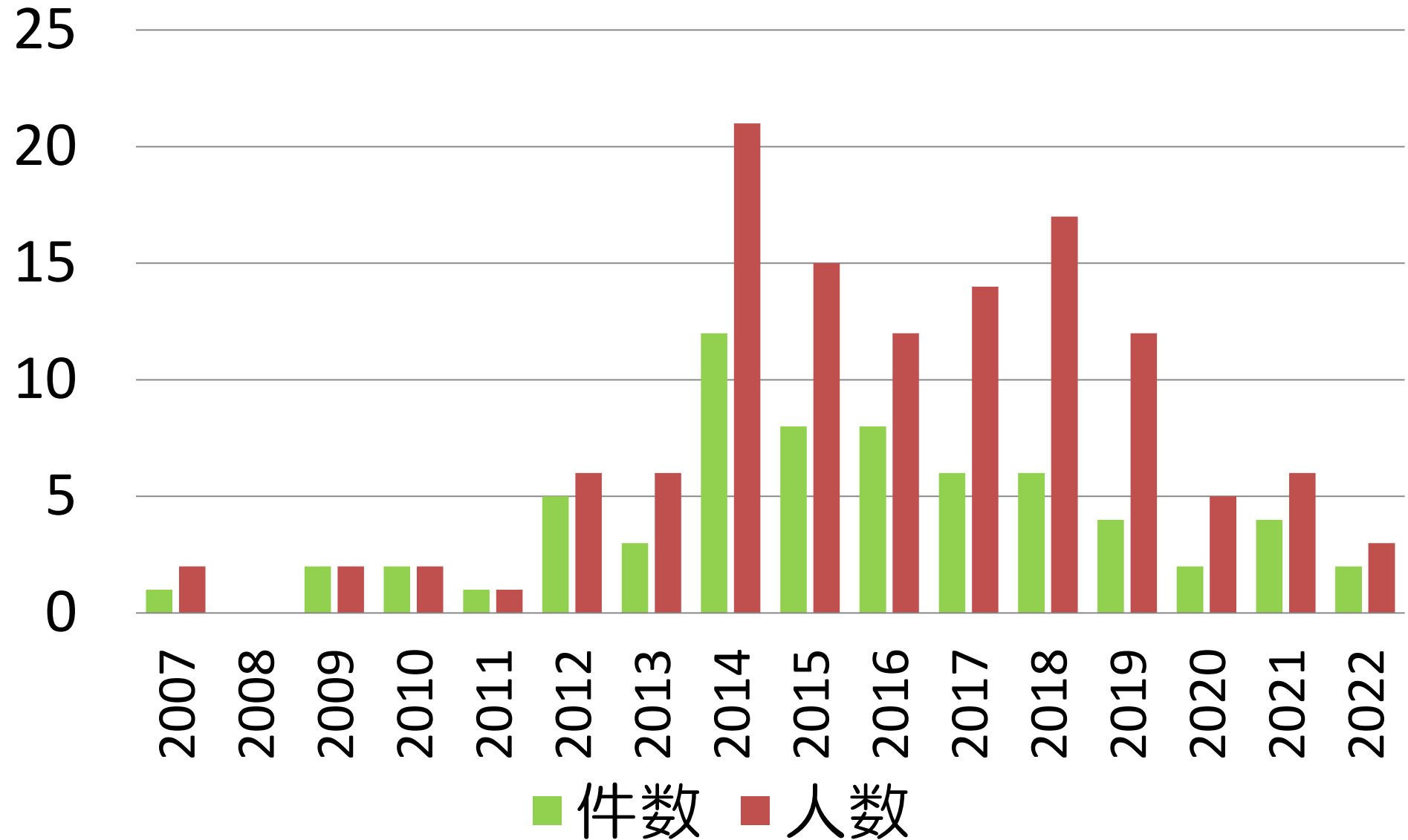
鳥取市移住定住空き家運営業務
2013年～

お試し定住体験施設の運営
2008～2017年

鳥取暮らし体験ツアー事業
2013・2015・2018年



移住件数・人数



移住支援 2013年~110人

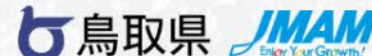
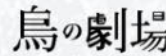
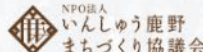
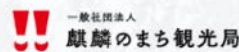
ラーニングワーケーション@鳥取市鹿野町

持続可能な「まちづくり」から サステナブルな自分をつくる

モニターツアーのご案内

**SHIKANO
TOWN**
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

三
メニュー



持続可能な「まちづくり」

各地で地方創生の取り組みが行われていますが、いんしゅう鹿野まちづくり協議会は、空き家活用を軸とした取り組みで、20年以上も活動を継続しています。持続可能なまちづくり・仕組みづくり、そしてモチベーションの継続にはどんな秘訣があるのでしょうか。

「いんしゅう鹿野まちづくり協議会」を学ぶ

「サステナ創動力」



持続可能な「自分づくり」

先行き不透明な時代を生き抜くための表現力・コミュニケーション力の大切さが、あらためて問われています。表現力・コミュニケーション力をみがくことで、人生はより豊かなものにするはず。鹿野町で活動する「鳥の劇場」による演劇ワークショップを通じた「自分づくり」にチャレンジしてみませんか。

「鳥の劇場」で学ぶ



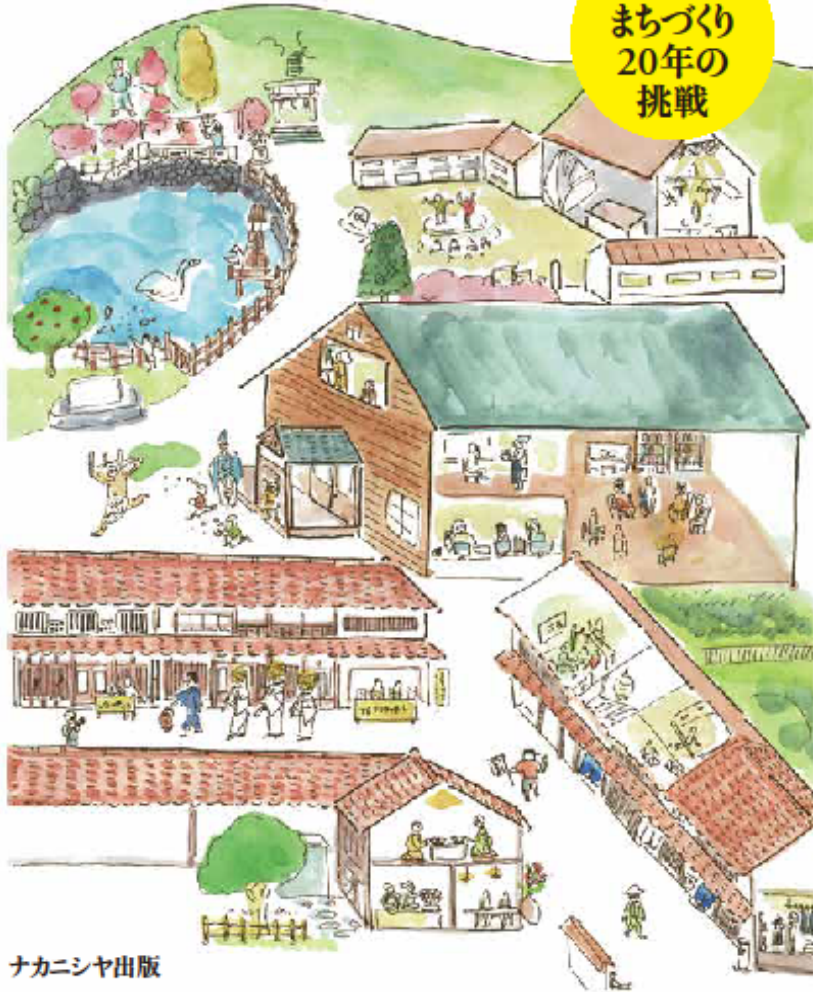
ラーニングワークショップ@鳥取市鹿野町



地域の未来を変える空き家活用

いんしゅう鹿野まちづくり協議会 編

鹿野の
まちづくり
20年の
挑戦



ナカニシヤ出版

鹿野のまちづくり20年の挑戦

- 魅力ある地域へ
- 課題も資源に
- 資源を活かすと地域も変わる
- フラットな関係性
- 多様な人々が活躍できる地域
- 仕組みを作ること、継続すること
- 出来ないことは委ねる、連携する
- 他から学び、模索し、行動する

地域愛と行動が、地域の未来を変える

NPO法人 いんしゅう鹿野まちづくり協議会

小林 清